

# 男子ホッケー 第6回東アジア競技大会

日付	2013年10月11日 15:00~16:20		
場所	中国・天津	天候	晴れ
試合	第3戦	通算結果	日本2勝1敗

Country

RESULT

Country

日本

Full Time 2 - 0

中国

JAPAN

Half Time 1 - 0

CHINA

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	高瀬克也 (GK)			
✓	3	粥川幸司 (C)			
✓	4	小野知則	3		
✓	6	河内伸仁			
	8	塩川直人			
5	10	中山康大			
✓	11	川上啓			
6	12	藤本一平			
✓	14	長澤克好			
✓	15	山下学			
✓	16	畠山学			
6	18	井島光希			
✓	20	川上良平			
✓	29	山部晃嗣			
✓	30	吉原平太			
4	32	橘敏郎		45	
Coach		姜建旭			
Team Manager		木原征治			
UMPIRE		Shin Dong Yun(KOR)			

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	ZHANG ZHIXUAN			
✓	3	WO WEI			
✓	5	WANG ZIPENG			
✓	7	HUANG YUE (C)			
✓	8	E LIGUANG			
✓	15	DU TALAKE			
✓	16	DU CHEN			
✓	18	GUO XIAOPING			
✓	21	SU LONG			
✓	26	AO WEIBAO			
12	28	DU CHEN			
	29	CHENG MING(GK)			
✓	30	YAN RONG YAO(GK)			
22	31	JI MI		31	
Coach		CUI YINGBIAO			
Team Manager		YANG CHAO			
UMPIRE		Haider Rasool(PAK)			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	14	橘敏郎	FG	1-0
JPN	65	川上啓	FG	2-0

Team	Minute	Name	Action	Score

第6回東アジア競技大会第3戦目は世界ランキング18位地元中国と決勝を賭けての対戦である。

(前半)

試合開始から中国は前線で積極的にプレスを仕掛け、日本ゴールに迫る。しかしDFの粥川が決定的なピンチを何度も防ぎ、中国の攻撃の芽を摘み得点を与えない。日本も徐々に中国陣内に攻め込むと、14分ライトのアウトレットで長澤から山下に縦パスが渡ると、山下はプレスに突進してきた中国DFをダブルでかわし、更に橘への縦パスを通す。最後は橘がドリブルで中国ゴールに迫り、右45度からのヒットシュートをゴール左中段のサイドネットに突き刺し、日本は先制点を奪う。その後日本は前半終了間際の32分にPCを奪われるが、山下・井島・GK高瀬らの懸命の守備により、ゴールを死守する。

前半は1-0と日本のリードで、折り返す。

(後半)

この試合引き分けでも決勝進出が決まる中国は、後半も立ち上がりから日本ゴールに迫るが、キャプテン粥川・GK高瀬を中心とした日本DF陣は、冷静に対応し得点を与えない。徐々に中国の攻撃はドリブルと打ち込みだけの単調なものとなり、日本はこれを中央のブロックを厚く敷き守る。すると65分、日本は中国陣内でライトのフリーヒットから中山がドリブルで敵を引きつけ、リバースヒットでセンターリングを通すと、ゴール前フリーで待ち構えていた川上啓が、GKのこぼしたボールを無人のゴールへ流し込み、試合を決定付ける2点目を奪う。その後中国に2連続でPCを奪われるが、最後まで集中力を切らさず、2-0で試合終了。

地元の中国戦ということで、当然ながら審判の判定は厳しくアウェーの洗礼を浴びたが、日本はチームワークで見事勝利を手にし、明後日の韓国との決勝戦に駒を進めた。

日本	3	シュート数	10	中国
	0	PC数	5	